

Title	まえがき
Sub Title	
Author	辻村, 江太郎 續, 幸子
Publisher	慶應義塾大学産業研究所
Publication year	1987
Jtitle	Keio Economic Observatory review No.No.7 (1987. 7)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00390376-00000007--004

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

まえがき

本稿はK E Oオケージョナル・ペーパー J. No. 1(1985年12月)で中間報告された内容を、さらに展開してまとめたものである。同ペーパーの英語版についてミルトン・フリードマン、H. S. ハウタッカー、D. ジャーゲンソンの諸教授から寄せられたコメントも大変有益だったが、何よりも当産業研究所の尾崎巖所長、小尾恵一郎副所長はじめK E Oのみなさんからの教示、助言に負うところが大きい。とりわけ、黒田昌裕、吉岡完治、J. E. Vestalの三氏は、われわれの分析結果や思考過程をチェックするのに常時、貴重な時間を割いて下さり、また、われわれの知識不足を補って下さって、欠くことのできない助力を与えられた。また、新井益洋氏から直接に、また同氏の後進への指導を通じて間接に、コンピューター・サイエンスの側面から多大の援助を頂いた。さらに赤林由雄氏は、競合・補完理論にもとづく最初の測定例において、理論条件を満たす測定結果を得るのに、惜しみない助力を下された。また作図の一部を、大学院商学研究科修士課程の新保一成君に手伝って頂いた。

みなさんの御援助に深く感謝します。

なお、本研究は長期にわたる継続作業として行われているが、前期は「二十一世紀文化学術財団」からの、後期は「慶応義塾学事振興資金」からの、財政的援助を受けて実施されたものである。

1987年7月

辻村江太郎 續 幸子